

新たな観光バスルートの試走

1 目的

本市は、市内の観光推進に資するため、交通事情に詳しくない観光客でも、効率的に観光スポットを周遊できる「なごや観光ルートバス メーグル」を運行しておりますが、現行のルートは、名古屋城・徳川美術館等、本市の北側に集中しております。

このたび、観光客のさらなる周遊性向上を目指すため、令和5年度において、市内南部の観光スポットを周遊するバスを試走運行し、観光客のニーズを把握するとともに、将来的な実現可能性の検討を実施するものです。

2 実施主体

名古屋市観光文化交流局

3 運行スキーム

(1) 運行形態

道路運送法第21条による乗合旅客の運送許可

(2) 運行ルート

金山駅⇨熱田神宮⇨宮の渡し公園⇨白鳥庭園⇨笠寺観音⇨大高城跡⇨桶狭間古戦場公園⇨有松の町並み

(3) 実施日

令和5年10月1日から11月5日までの期間における土曜・日曜・休日

(4) 運行時間帯・運行回数

午前9時～午後6時 金山駅発・着とも6回（合計12回）

(5) 所要時間

片道約90分

(6) 料金体系

1乗車につき210円（1日乗車券（500円）、敬老パス等使用可等、現行メーグルと同一の条件により運行）